



ごみ問題 を身近に学習

10月20日、市が主催して廃棄物行政視察バスの運行と講習会を行いました。これは市民の方に廃棄物処理の現状を知ってもらい、ごみ問題を考えてもらおうと、今回初めて実施されたもの。

午前中は約65人の参加者がバスに乗り、香南清掃組合ごみ焼却処理施設や金属類中間処理工場、千屋崎不燃物埋立処理場などを見学。午後からはペーパーリサイクルと南国市の環境についての講習会が行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。

わたしが1番!!

「第1回南国・香美地区乳牛共進会」が11月11日、市農協ライスセンター横の広場で開かれました。今年7月に南国市、香美郡土佐山田、野市町の酪農家が結成した南国・香美地区酪農振興協議会（鍵山元作会長）が主催。

27戸の酪農家が6か月以上12か月未満の育成牛から経産牛まで50頭を出品。発育状態、体形など審査員による綿密なチェックを受けた後、各部門別の最優秀、優秀、優良、そしてグランドチャンピオンが選ばれました。



みんな仲良く

長岡小学校二年生五十九人とひばり学級生十三人との地域学習「そろり作りふれあい交流会」が十月二十八日、市立中央福祉館で行われました。ひばり学級生たちは朝早くからの教材集めから作り方の指導、一方子供たちは表の台を相手に、竹の皮とわらでそろり作り挑戦。すっかり作り方をマスターした子供たちは「家に帰ってみんなに教えてやるよ」と。そんな姿に学級生のおばさんたちはこにこ顔で「がんばってね」と答えていました。



文化ホールを 南国市へ

吾岡山に文化ホール建設を、市内の主婦らが結成した「文化の森を育てる会（門田綾子代表）」が署名活動や建設資金づくりのイベントを実施しています。発会記念には手作りコンサートが開催され、多くの人たちの賛同を得ました。会員たちはこの輪をもっと広め、一日も早い建設に向けて呼びかけを続けています。



地方事情視察のため、十一月八日高知入りした天皇、皇后両陛下は、南国市保健福祉センターを視察されました。センターではリハビリ室での陶芸教室の様子を見学。天皇陛下は陶器に絵付けをして、お年寄りらに励ましのお言葉をかけになり、また皇后陛下は作品を手に取り、その力作ぶりにやさしくほほえまれました。

温かい
まなごしで

カメラリポート



十月二十四日から三十一日まで南国市文化推進協議会主催の「第二十回文化祭」が盛大に開催されました。「展示部門」「茶道部」「舞台部門」「パザール」のそれぞれの展示・発表が行われた市民体育館や、今年初めて川田小竜や島内松琴らの古書画展が展示された大蔵公民館は、終日多くの人が訪れ、秋の芸術を心ゆくまで楽しんでいました。



それぞれの
思い出を
胸に



姉妹都市提携20周年を記念して、市民親善交流団95人が、10月17日の「岩沼ふるさとまつり」への参加とスポーツ交流のため、10月16日から3日間宮城県岩沼市を訪問しました。

ふるさとまつりでは、整のタタキ実演販売やミカン、スイカ、打ち天物など南国市の物産品を販売。開幕と同時に店の前には大勢の人が殺到し、あっという間に完売しました。またスポーツ交流では、サッカーの白熱した試合が展開され、観客席からも大きな声援が送られていました。